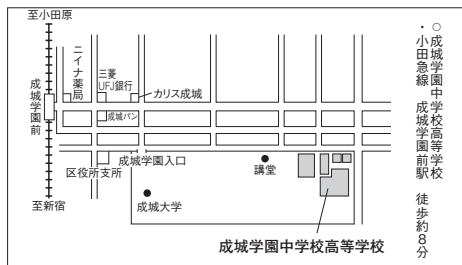


せいじょうがくえん 成城学園 中学校 高等学校

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20 ☎03-3482-2104 学校長 中村 雅浩



〈URL〉 <https://www.seijogakuen.ed.jp/chukou/>

沿革 大正6年(1917)、成城小学校創設。大正11年(1922)成城第二中学校開設。昭和22年(1947)成城学園中学校・高等学校と改称し、男女共学校となりました。

校風・教育方針

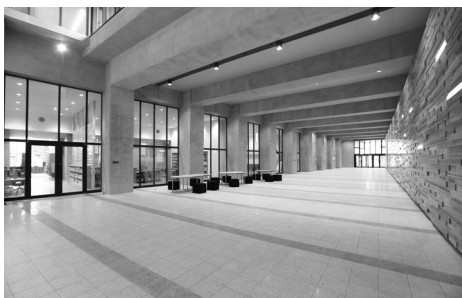
創設者の掲げた教育理想「個性尊重の教育」「自然に親しむ教育」「心情の教育」「科学的研究を基とする教育」の実現と、時代の要請に応えた質の高い教育をめざしています。そのために、①個性尊重の教育、②自由な教育環境、③少人数教育、④国際理解教育の4つを重点目標としています。

カリキュラムの特色

6年間の中高一貫教育のなかで教育を考えています。中学は35人学級の7クラスの少人数HR編成、高校では、40人程度の学級7クラス編成となっています。そのために、中学校では基礎教育を重視した密度の濃い学習と、独自の学校行事を豊富に採り入れた特色あるカリキュラムを組んでいます。また、中高共に授業によってはクラスを分割して20人以下で行う少人数授業を導入しています。中学生には補習として、定期試験の前に、学習が遅れがちな生徒を呼んで、7・8時間目に補習を行う「R週間」を行っています。

また、中学卒業を前にした3年の3学期に限って、週4時間の選択授業を実施しています。音楽、美術、書道、技術家庭を約20の講座に分け、希望の1講座を選んで受講できます。

高等学校では、1年生は全員が必修科目を中心



に基礎的な学力の養成を図ります。2、3年生では、進路希望別の3コース制となっています。50年以上の歴史を誇る「自由研究」をさらに進化させた「ゼミナール」が2023年度よりスタートしました。生徒自身でテーマを掲げて視野を広げながらテーマを掘り下げ、発信する力を養う成城学園独自の探究学習です。

また、修学旅行のかわりに「課外教室(校外学習)」を実施しています。学年を超えてさまざまなテーマのもとに希望者が集い、本物の体験をすることが目的です。

環境・施設設備

小田急線成城学園前駅から徒歩約8分、広いキャンパスには、川が流れ、校舎を包み込むように木々が生い茂っています。2016年3月に中高一貫の新校舎が完成しました。2017年には、理科8実験室のサイエンスゾーンや芸術棟などの校舎改修が完了しました。その他、澤柳記念講堂など施設設備は充実しています。校外施設として、長野県軽井沢の白樺荘、神奈川県伊勢原市の伊勢原合宿所等があります。

自学自習・自治自律の教育

学校は枠にはめることをせず、一人ひとりの個性と自主性を尊重し、可能性に期待しています。一方、生徒は、自由の大切さを理解し、責任と自覚を持って行動しています。教師と生徒、上級生と下級生が気軽に語り合い、協力しあう自由な校風が伝統ですが、自由についての責任の自覚は学

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

3学期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参、売店、食堂有 土曜日 授業

園生活を送るなかで自ずと醸成されています。

学校行事・クラブ活動

生命の教育を主として行う1年生の「海の学校」、槍ヶ岳・白馬岳など北アルプスを登山する2年生の「山の学校」は中学校の特色を表す行事ですが、さらに全校規模の行事として球技大会、10キロの強歩大会、体育祭、文化祭、合唱コンクールなどバラエティに富んだ行事があります。ほかに、音楽鑑賞会、海外の姉妹校マクダナ校からの来訪など、ユニークな行事がたくさんあります。

クラブは、各クラブとも活発な活動をしています。中学校のクラブは文化部は文芸、ギター、演劇、吹奏楽など。運動部は野球、男女サッカー、ラグビー、男女テニスなど計27部あります。

高校はメディアアート、美術、茶道、クライネスコンツェルトなど文化系は13部。スポーツ系は、男女サッカー、野球、ラグビー、男女バスケットボール、柔道、ゴルフなど22部あります。運動部の中には、都内で屈指の強豪クラブもいくつかあります。

データファイル

2024年度入試日程

| 中学校 | | | | | |
|-----------|-------------------|-------|-------|-------|--|
| 募集人員 | 出願期間 | 試験日 | 発表日 | 手続締切日 | |
| 帰国生男女 約10 | 11/28~12/12 | 12/20 | 12/20 | 1/10 | |
| 一般1回男女約70 | 1/10~1/26 | 2/1 | 2/1 | 2/8 | |
| 一般2回男女約50 | 1/10~1/26・2/1~2/2 | 2/3 | 2/3 | 2/8 | |

| 高等学校 | | | | | |
|-------|-----------|------|------|-------|--|
| 募集人員 | 出願期間 | 試験日 | 発表日 | 手続締切日 | |
| 推薦約20 | 1/15~1/17 | 1/22 | 1/23 | 1/25 | |
| 一般約40 | 1/27~2/5 | 2/12 | 2/13 | 2/16 | |

2024年度選考方法・入試科目

中学校
一般：国語、算数、理科、社会
帰国生：基礎学力テスト(国語、算数)、面接(配点・時間) 一般：国・算=各100点50分 理・社=各50点25分 帰国：国・算=各100点40分(面接) 帰国生のみ生徒と保護者を別々に面接
高等学校
推薦：書類審査、面接、作文(600字程度60分)
【出願条件】内申9科36 1、2があると不可
英検準2級合格、生徒会長、皆勤などで優遇
一般：国語、数学、英語(リスニングあり)、面接(配点・時間) 国・数・英=各100点60分(面接) 生徒個人(推薦は生徒グループも実施)
推薦は重視、一般は参考 【内容】志望動機、中学校での生活、高校生活への抱負など

2023年春併設大学への進学

約60%が成城大学へ推薦で進学しています。高校3年間の成績・生活面で一定の基準に達した者が入学を許可されます。
成城大学-152(経済63、文芸43、法12、社会イノベーション34)

指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大(経営・文) 学習院大(理・法・文) 慶應義塾大(理工) 北里大(医) 上智大(文・総合人間科・法・経済・理工・外国語) 中央大(総合政策・法) 東京理科大(創造理工) 立教大(コミュニケーション福祉) 早稲田大(先進理工)など

2023年春卒業生進路状況

| 卒業生数 | 大学 | 短大 | 専門学校 | 海外大 | 就職 | 進学準備他 |
|------|------|----|------|-----|----|-------|
| 274人 | 245人 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 | 28人 |

2023年度入試結果

| 中学校 男/女 | | | | | | |
|---------|------|---------|---------|-------|---------|--|
| 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 競争率 | | |
| 1回 | 77 | 233/258 | 215/240 | 66/53 | 3.3/4.5 | |
| 2回 | 56 | 329/383 | 208/260 | 41/37 | 5.1/7.0 | |
| 帰国 | 約10 | 15/17 | 14/15 | 8/11 | 1.8/1.4 | |

| 高等学校 | | | | | | |
|------|------|------|------|-----|-----|--|
| 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 競争率 | | |
| 推薦男 | 約20 | 5 | 5 | 4 | 1.3 | |
| 女 | | 31 | 31 | 24 | 1.3 | |
| 一般男 | 約40 | 78 | 66 | 11 | 6.0 | |
| 女 | | 130 | 115 | 35 | 3.3 | |

学校説明会 要予約

★中学校
10/7 11/11 12/23

★高等学校
10/7 11/11 12/16

見学できる行事

文化祭 11/2・11/3
飛翔祭(中高体育祭) 9月

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください